

区議会議員

吉田ゆみこ

区議会レポート

〒142-0042品川区豊町5-11-9中村荘101 TEL03-5751-7105/FAX03-5751-7106
mail:shinagawa@seikatsusha.net URL:https://shinagawa.seikatsusha.me
吉田ゆみこHP:https://yoshidayumiko.seikatsusha.me



予算特別委員会で吉田ゆみこは 全款別審査に臨みました

3月4日最終補正予算から始まり3月21日の総括質疑までが予算特別委員会の審議の会期です。品川区議会は議長を除く全議員に質疑の機会があり、会派内で質問の持ち時間の調整を行います。予算の目的によって分類された項目の質疑に吉田ゆみこは、税の公平な配分という視点で全日臨みました。

学校給食・有機野菜導入には 民主的な手順を

予算案プレスリリース以降、学校給食の有機野菜導入への賛否の議論が沸騰しています。膨大なコストがかかるのでは？区内の学校給食を賄うだけの野菜を確保できるのか？給食現場の負担は？などの声が様々聞かれます。

吉田ゆみこは2022年の一般質問で「学校給食の質の確保」を求めた際、将来的な有機野菜の導入も見据えて、それまでの産直野菜の提携先を広げて信頼関係を築くことを提案しました。ですので、政策の方向性には賛同できます。しかし学校給食を作る現

場や、給食を食べる子ども・保護者にまず意見を聴き、その結果を持って区議会への報告、議論を求めるといふ、民主的な手順を踏んだ政策提案こそが必要であったと考えます。

選択的夫婦別姓の請願は不採択

「選択的夫婦別姓制度の早期実現を国に求める意見書」の提出を求めた請願が区民委員会に付託されました。争点は「子どもの姓をどう決めるのか」という視点が請願文には見えないという点でした。子どもの姓の決定については国会こそが議論すべきでありその答えを請願者に求めるのは相応しくないと考えます。

2015年12月、制度のあり方は「国で判断されるべき」との最高裁判決が出されて以降、多くの地方自治体議会が同様の意見書を可決しています。「法改正のもと早期実現を求める意見書」に吉田ゆみこは採択を主張しましたが、残念ながら委員会

では賛成少数で不採択となりました。一方で、法改正には言及しない議員提出議案の「十分な国会審議を求める意見書」が2月21日の本会議で採択されました。

パブリックコメント実施の周知に 工夫を

品川区がパブリックコメント（以下パブコメ）を始めたのは2007年からです。パブコメの対象は総合的な計画等の策定や重要な改定、併せて実施機関が必要と認める計画等と要綱には明記されています。しかしあたり前ですが、パブコメに気づかないと意見を言う場は保障されません。多くの意見によって決定するプロセスは区も歓迎のほうです。公式ホームページの電子申請サービスのコンテンツはとてよくできています。これを例に取り上げパブコメ告知の改善を求めました。

ミサイルの飛来訓練よりも足元の危険回避を求む！

2月4日に品川区内で実施したJアラート訓練（国民保護共同訓練）に市民から抗議の声が上がった。この訓練の様子をNHKは報道したが、訓練への抗議の様子は報道されなかった。放送法に規定されたNHKには公平に現場の様子を報道する姿勢を求めたい。この抗議には品川区のみならず、昨年、一昨年に同様の訓練が実施された練馬区や中野区からも大勢の市民が集まった。報道によれば、森澤区長は「訓練では地下鉄の建物に避難したが、周辺状況に応じては、丈夫な建物に避難して即座に身を守ってほしい」とコメントしている。いうまでもなく品川区上空を航空機が頻繁に運行しており、落下物を危惧する区民はたくさんいる。

国と東京都を向いて戦争をあおるミサイルの飛来訓練よりも、足元の危険回避を森澤区長には求めたい。